

3 特別会計及び企業会計当初予算の状況

特別会計全体の当初予算は、表13のとおり103億7千万円を計上しました。前年度と比較すると4億6千万円の増となりました。

農業公園事業特別会計は、レストラン整備を行う農業公園整備事業費などの増額により1億2千万円の増となりました。

国民健康保険特別会計は、後期高齢者医療支援金の増額などにより1億5千万円の増となりました。

後期高齢者医療特別会計は、医療システム機器更新や後期高齢者医療広域連合負担金の増額により1千万円の増となりました。

介護保険特別会計は2億2千万円の増となりました。これは、高齢化による要介護者の増加や介護福祉サービスの多様化による増加が見込まれるためです。

企業会計の当初予算は、表14のとおり16億3千万円を計上しました。前年度と比較すると4千万円の増となりました。これは麻生田水源地建設などの水道建設改良事業費が増となったためです。

表13 特別会計の当初予算状況

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度 予 算 額 A	平成24年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
農 業 公 園 事 業	250,000	134,600	115,400	85.7
国 民 健 康 保 険	4,583,000	4,437,000	146,000	3.3
後 期 高 齢 者 医 療	790,000	780,100	9,900	1.3
介 護 保 険	2,839,200	2,615,600	223,600	8.5
農 業 集 落 排 水 事 業	340,600	279,300	61,300	21.9
下 水 道 事 業	1,566,500	1,664,600	△ 98,100	△ 5.9
合 計	10,369,300	9,911,200	458,100	4.6

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致場合があります。

表14 企業会計の当初予算状況

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度 予 算 額 A	平成24年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
水 道 事 業	1,633,569	1,595,496	38,073	2.4

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致場合があります。

(1) 農業公園事業特別会計当初予算の状況

平成25年度の当初予算は、表15、図18のとおり2億5千万円を計上しました。前年度と比較すると1億2千万円の増となりました。

歳入予算では、繰入金を1千万円の増としました。これは、農業公園施設整備のために基金の取り崩しが増加したからです。市債は、農業公園施設整備債（辺地債）を借り入れ1億円の増となりました。

歳出予算では、農業公園事業費が1億1千万円の増となりました。これは、レストラン建設などを行うためです。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図17、図19をご覧ください。

表15 農業公園事業特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	800	0.3	800	0.6	0	0.0
使用料及び手数料	34,957	14.0	34,768	25.8	189	0.5
財 産 収 入	7,618	3.0	7,493	5.6	125	1.7
繰 入 金	66,634	26.7	54,658	40.6	11,976	21.9
繰 越 金	1,000	0.4	1,000	0.7	0	0.0
諸 収 入	36,191	14.5	35,881	26.7	310	0.9
市 債	102,800	41.1	0	0.0	102,800	-
歳 入 合 計	250,000	100.0	134,600	100.0	115,400	85.7

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
農業公園事業費	248,084	99.2	134,600	100.0	113,484	84.3
公 債 費	1,916	0.8	0	0.0	1,916	-
歳 出 合 計	250,000	100.0	134,600	100.0	115,400	85.7

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図17 農業公園事業特別会計の予算規模の推移

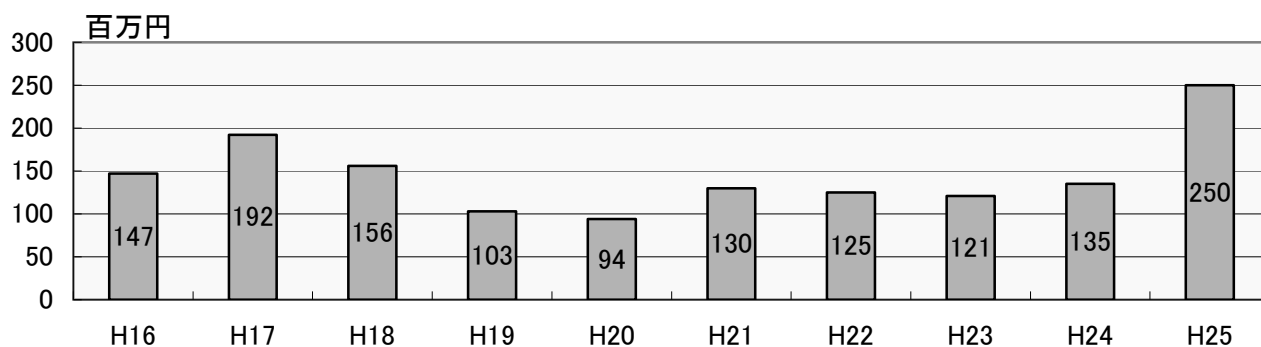


図18 農業公園事業特別会計の科目別予算状況

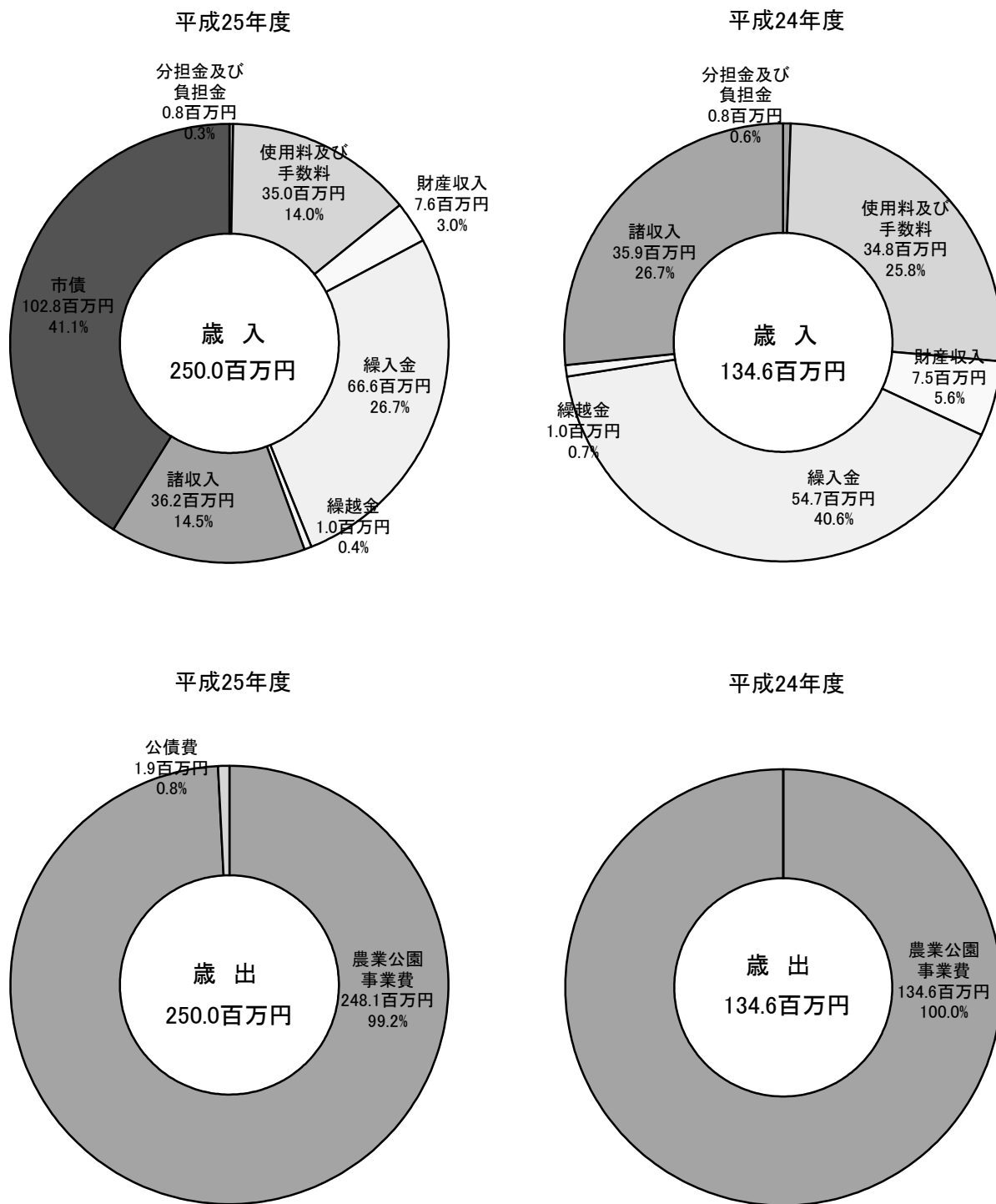
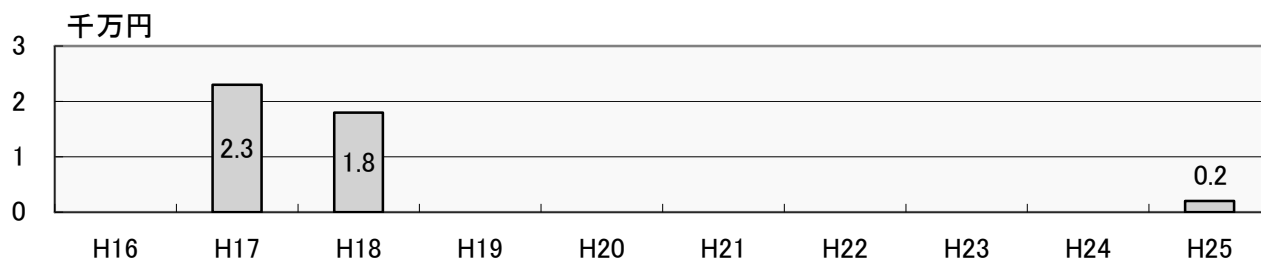


図19 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(2) 国民健康保険特別会計当初予算の状況

平成25年度の当初予算は、表16、図21のとおり45億8千万円を計上しました。前年度と比較すると1億5千万円の増となりました。

歳入予算では、国庫支出金を6千万の増としました。これは、後期高齢者医療制度への支援金の支払分が増加したことが主な要因です。療養給付費交付金は退職被保険者の減少で1億2千万円の減となり、退職被保険者が65歳以上の前期高齢者へ移行したことで前期高齢者交付金が1億円の増となりました。

歳出予算では、後期高齢者支援金が医療システム機器の更新事業などにより1億1千万円の増となりました。共同事業拠出金は、医療費負担の広域化による事業対象医療費の拡大に伴い5千万円の増となりました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図20、図22をご覧ください。

表16 国民健康保険特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
国民健康保険料	1,058,090	23.1	1,043,226	23.5	14,864	1.4
一部負担金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
使用料及び手数料	317	0.0	343	0.0	△26	△7.6
国庫支出金	787,587	17.2	729,855	16.4	57,732	7.9
療養給付費交付金	337,447	7.3	459,271	10.4	△121,824	△26.5
前期高齢者交付金	1,336,876	29.2	1,233,186	27.8	103,690	8.4
県支出金	165,609	3.6	166,560	3.8	△951	△0.6
共同事業交付金	428,555	9.3	352,220	7.9	76,335	21.7
財産収入	0	0.0	0	0.0	0	-
繰入金	264,159	5.8	248,029	5.6	16,130	6.5
繰越金	200,000	4.4	200,000	4.5	0	0.0
諸収入	4,358	0.1	4,308	0.1	50	1.2
歳入合計	4,583,000	100.0	4,437,000	100.0	146,000	3.3

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成 25 年 度		平成 24 年 度		比 較	
	予 算 額 A	構 成 比	予 算 額 B	構 成 比	増 減 A - B	伸 び 率 (A-B)/B
総 務 費	73,389	1.6	74,545	1.7	△ 1,156	△ 1.6
保 険 給 付 費	3,201,131	69.9	3,235,761	72.9	△ 34,630	△ 1.1
老人保健拠出金	51	0.0	51	0.0	0	0.0
後期高齢者支援金	576,561	12.6	469,254	10.6	107,307	22.9
前期高齢者納付金	1,400	0.0	1,400	0.0	0	0.0
介 護 納 付 金	221,895	4.8	201,160	4.5	20,735	10.3
共 同 事 業 拠 出 金	448,997	9.8	397,480	9.0	51,517	13.0
保 健 事 業 費	44,322	1.0	32,795	0.7	11,527	35.1
基 金 積 立 金	0	0.0	0	0.0	0	-
公 債 費	750	0.0	750	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	4,504	0.1	3,804	0.1	700	18.4
予 備 費	10,000	0.2	20,000	0.5	△ 10,000	△ 50.0
歳 出 合 計	4,583,000	100.0	4,437,000	100.0	146,000	3.3

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図20 国民健康保険特別会計の予算規模の推移

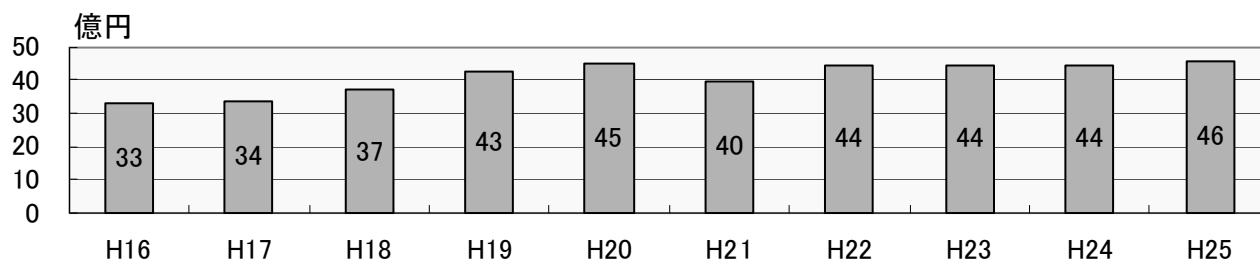


図21 国民健康保険特別会計の科目別予算状況

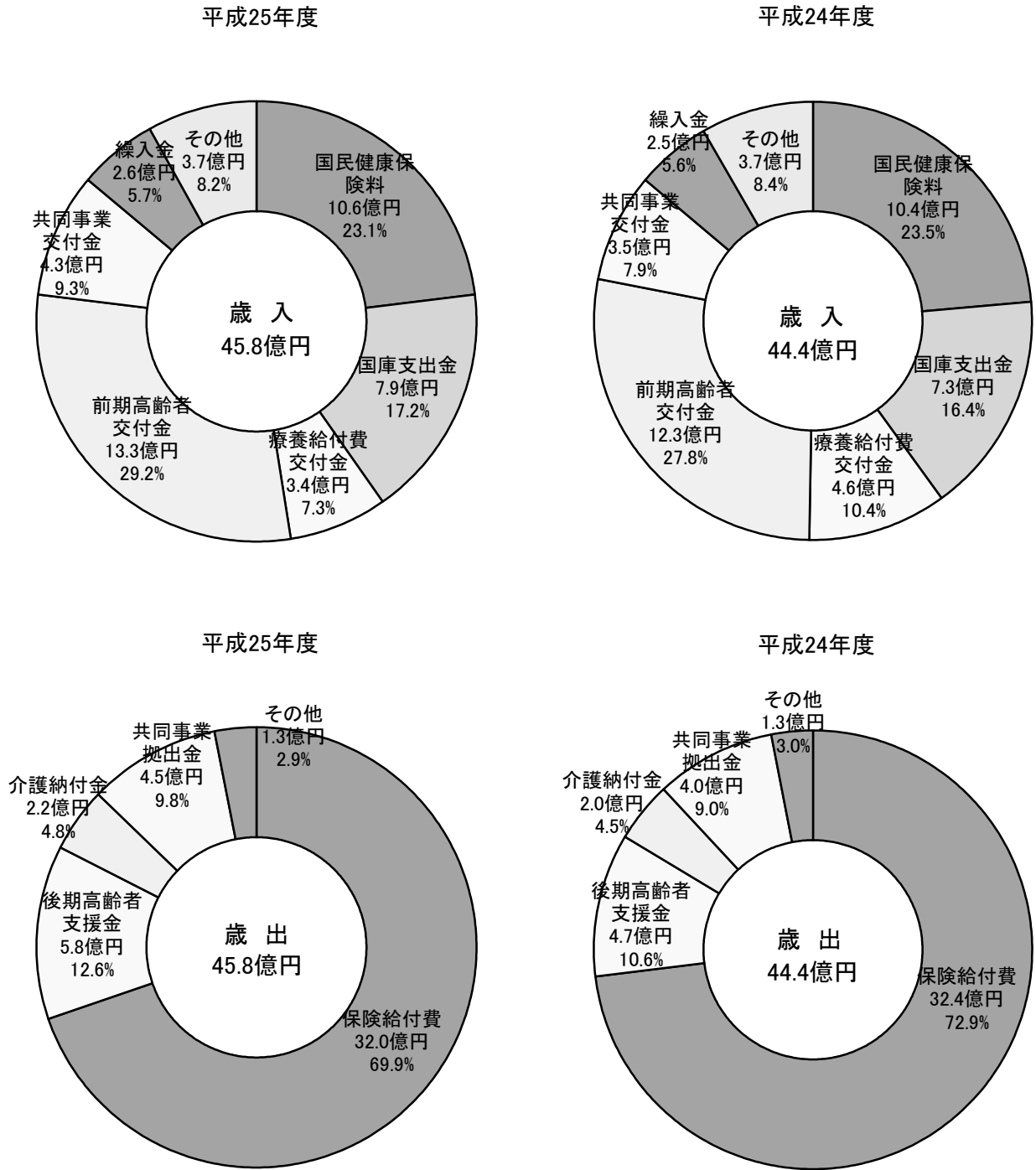
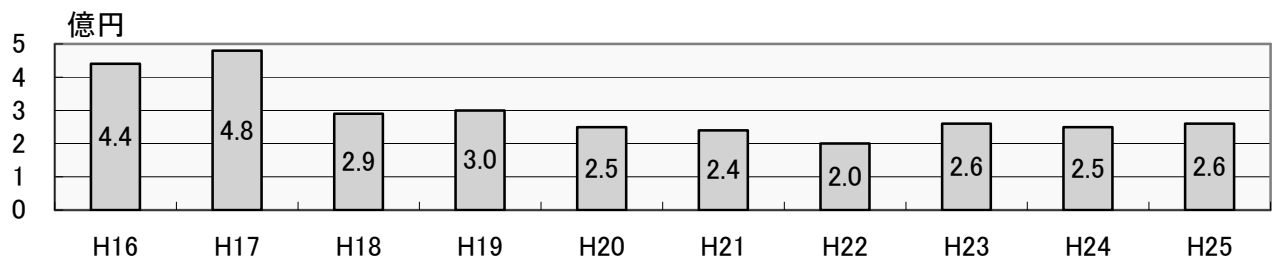


図22 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(3) 後期高齢者医療特別会計当初予算の状況

平成25年度の当初予算は、表17、図24のとおり7億9千万円を計上しました。前年度と比較すると1千万円の増となりました

歳入予算では、繰入金が医療システム機器更新や後期高齢者医療広域連合への負担金の増額などにより1千万円の増としました。

歳出予算では、総務費が医療システム機器更新などにより7百万円の増となりました。事業運営に必要な後期高齢者医療広域連合への納付金が2百万円の増となりました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図23、図25をご覧ください。

表17 後期高齢者医療特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	増減 A-B	伸び率 (A-B)/B
後期高齢者医療保険料	287,492	36.4	291,450	37.4	△3,958	△1.4
使用料及び手数料	61	0.0	61	0.0	0	0.0
繰入金	501,723	63.5	487,835	62.5	13,888	2.8
繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入	723	0.1	753	0.1	△30	△4.0
歳入合計	790,000	100.0	780,100	100.0	9,900	1.3

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	増減 A-B	伸び率 (A-B)/B
総務費	26,477	3.3	19,582	2.5	6,895	35.2
後期高齢者医療広域連合納付金	761,401	96.4	758,966	97.3	2,435	0.3
諸支出金	722	0.1	752	0.1	△30	△4.0
予備費	1,400	0.2	800	0.1	600	75.0
歳出合計	790,000	100.0	780,100	100.0	9,900	1.3

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図23 後期高齢者医療特別会計の予算規模の推移

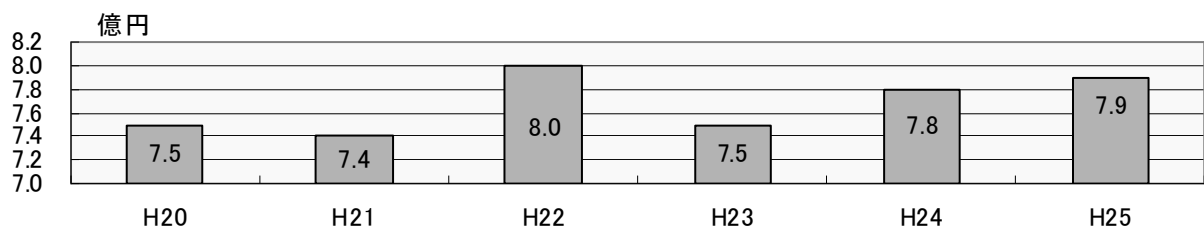


図24 後期高齢者医療特別会計の科目別予算状況

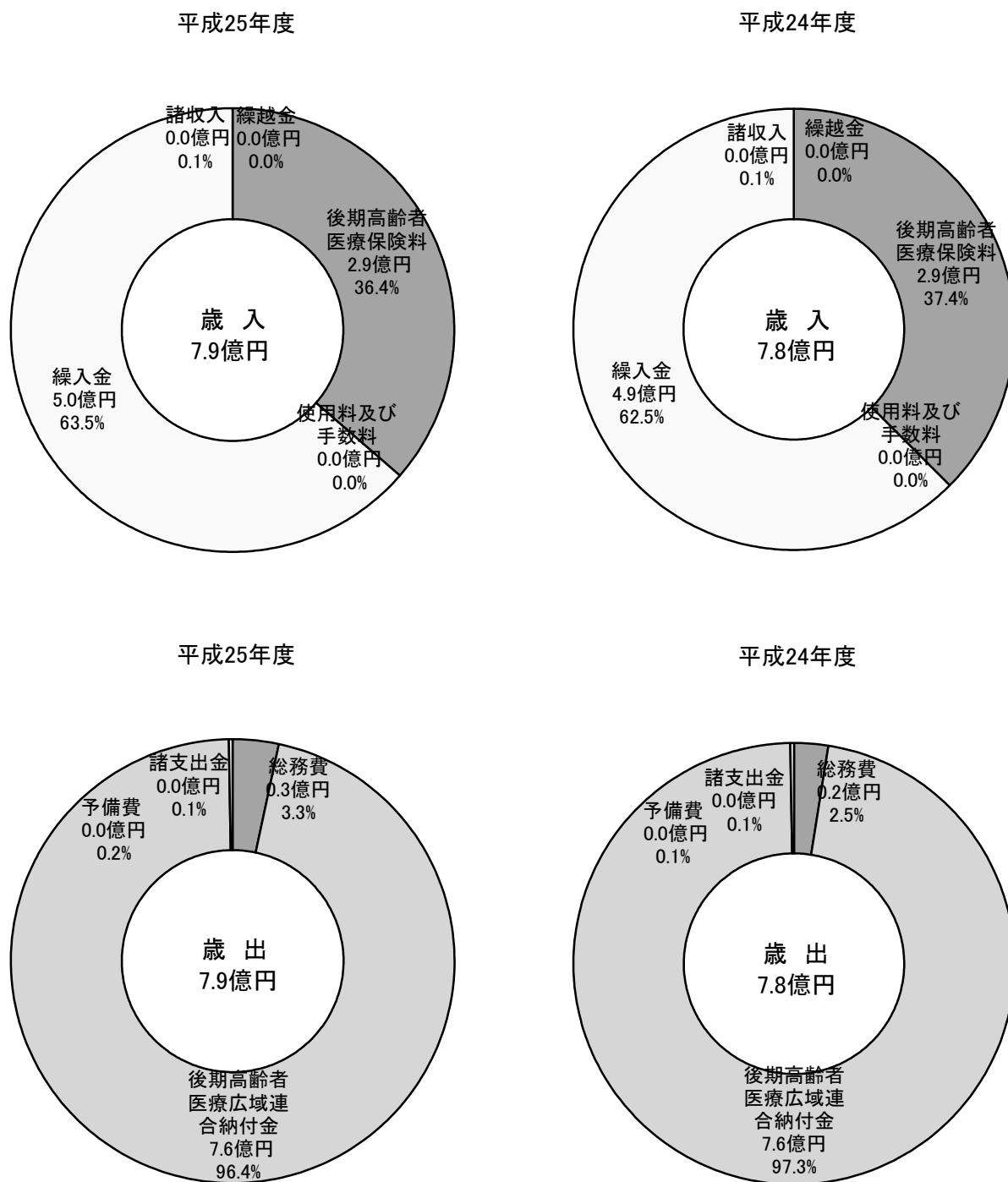
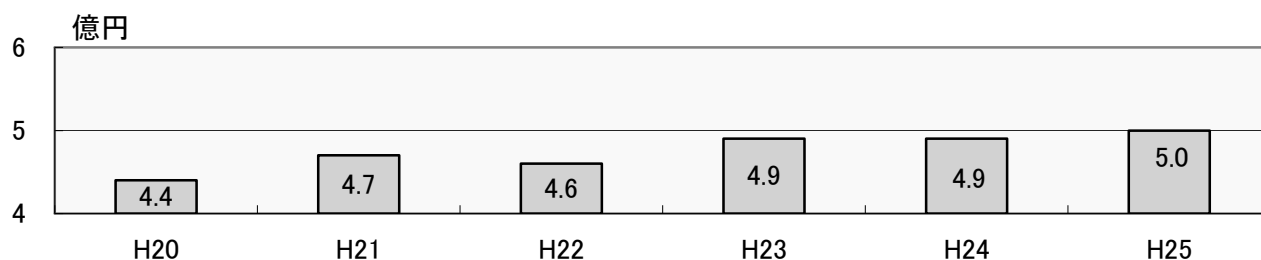


図25 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(4) 介護保険特別会計当初予算の状況

平成 25 年度の当初予算は、表 18、図 27 のとおり 28 億 4 千万円を計上しました。前年度と比較すると 2 億 2 千万円の増となりました。

歳入予算では、介護保険事業計画に基づく保険給付費の増加に伴い、その財源として保険料が 6 千万円、国庫支出金が 5 千万円、支払基金交付金が 5 千万円、県支出金が 2 千万円、一般会計からの繰入金が 4 千万円の増となりました。

歳出予算では、高齢化による要介護者の増加や介護福祉サービスの多様化による増加が見込まれることから、保険給付費を 1 億 8 千万円の増としました。また、地域包括支援センターの運営費を一般会計から介護保険特別会計への組替により地域支援事業費を 4 千万円の増としました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図 26、図 28 をご覧ください。

表 18 介護保険特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成 25 年度		平成 24 年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A - B	伸び率 (A-B)/B
保 険 料	552,552	19.5	493,328	18.9	59,224	12.0
分担金及び負担金	4,664	0.2	4,696	0.2	△ 32	△ 0.7
使用料及び手数料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	675,417	23.8	629,815	24.1	45,602	7.2
支払基金交付金	763,660	26.9	709,465	27.1	54,195	7.6
県 支 出 金	337,712	11.9	314,912	12.0	22,800	7.2
財 産 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰 入 金	503,688	17.7	461,878	17.7	41,810	9.1
繰 越 金	1,500	0.0	1,500	0.1	0	0.0
諸 収 入	5	0.0	4	0.0	1	25.0
歳 入 合 計	2,839,200	100.0	2,615,600	100.0	223,600	8.5

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成 25 年度		平成 24 年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A - B	伸び率 (A-B)/B
総 務 費	71,000	2.5	68,277	2.6	2,723	4.0
保 険 給 付 費	2,602,768	91.7	2,423,669	92.7	179,099	7.4
地域支援事業費	153,433	5.4	111,655	4.3	41,778	37.4
基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
公 債 費	170	0.0	170	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	1,828	0.1	1,828	0.1	0	0.0
予 備 費	10,000	0.3	10,000	0.4	0	0.0
歳 出 合 計	2,839,200	100.0	2,615,600	100.0	223,600	8.5

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図26 介護保険特別会計の予算規模の推移

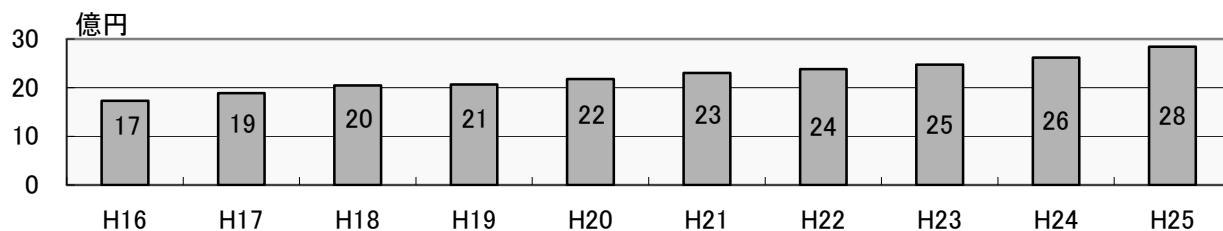


図27 介護保険特別会計の科目別予算状況

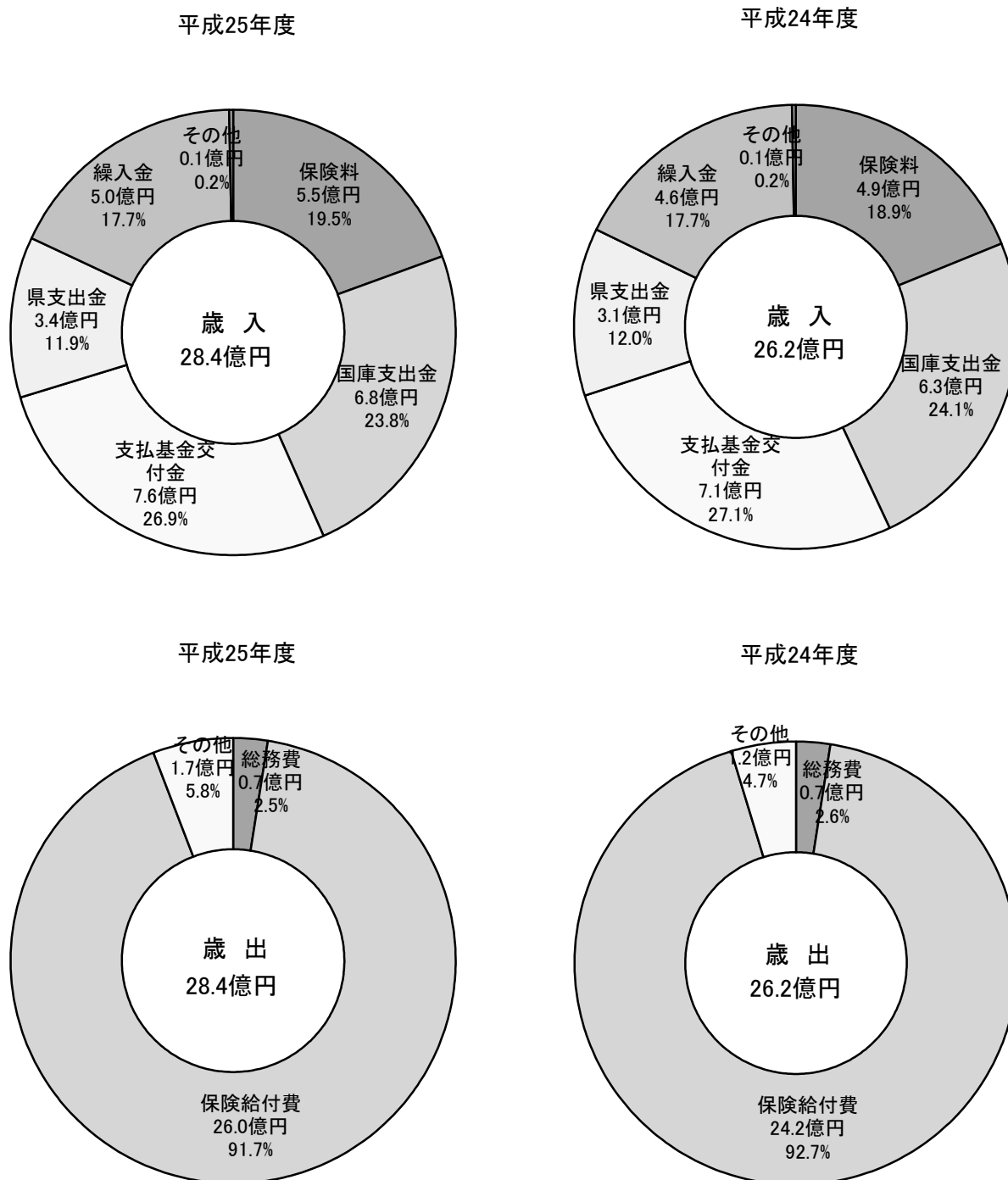
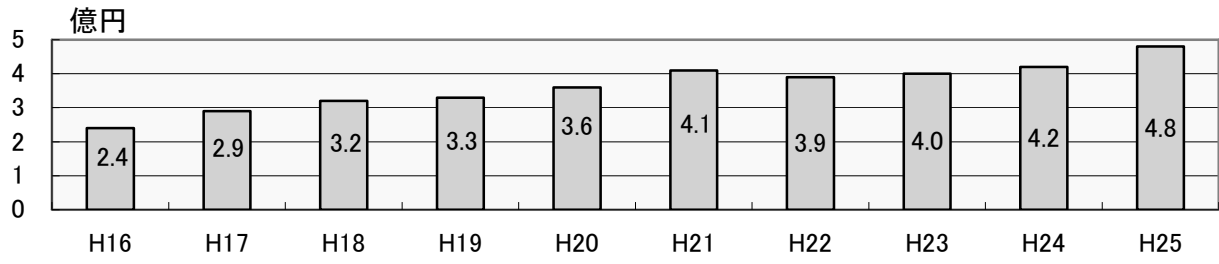


図28 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(5) 農業集落排水事業特別会計当初予算の状況

平成25年度の当初予算は、表19、図30のとおり3億4千万円を計上しました。前年度と比較すると6千万円の増となりました。

歳入予算の県支出金は、機能強化事業への補助金で4千万円の増となりました。一般会計からの繰入金、公債費の補償金免除繰上償還分の終了等により2千万円の減となりました。市債は、建設改良工事が完了してから10年以上経過し施設の機器更新が必要となり、県補助金を活用しながら行う機能強化事業に対して借り入れるため4千万円の増となりました。

歳出予算の施設費は、農業集落排水施設の機器取替工事などにより7千万円の増としました。公債費は、補償金免除繰上償還分の終了等により1千万円の減となりました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図29、図31をご覧ください。

表19 農業集落排水事業特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	900	0.3	900	0.3	0	0.0
使用料及び手数料	52,463	15.4	52,680	18.9	△ 217	△ 0.4
県 支 出 金	40,000	11.7	0	0.0	40,000	-
繰 入 金	206,236	60.6	224,719	80.5	△ 18,483	△ 8.2
繰 越 金	1,000	0.3	1,000	0.4	0	0.0
諸 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
市 債	40,000	11.7	0	0.0	40,000	-
歳 入 合 計	340,600	100.0	279,300	100.0	61,300	21.9

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
施 設 費	207,518	60.9	134,507	48.2	73,011	54.3
公 債 費	132,082	38.8	143,793	51.5	△ 11,711	△ 8.1
予 備 費	1,000	0.3	1,000	0.4	0	0.0
歳 出 合 計	340,600	100.0	279,300	100.0	61,300	21.9

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図29 農業集落排水事業特別会計の予算規模の推移

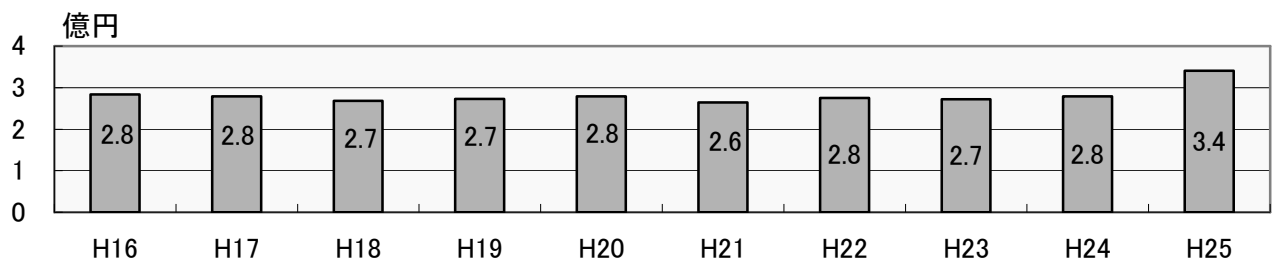


図30 農業集落排水事業特別会計の科目別予算状況

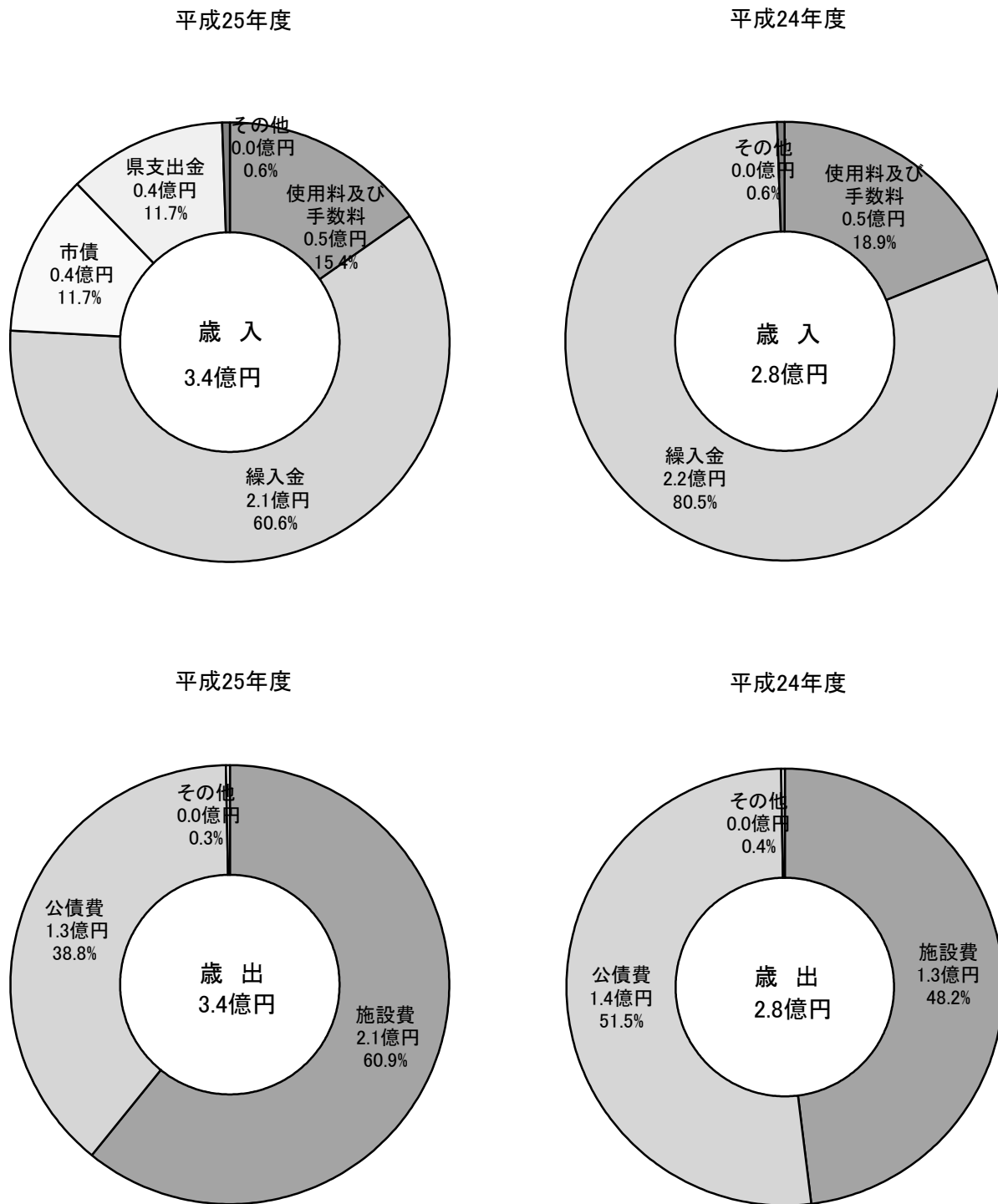
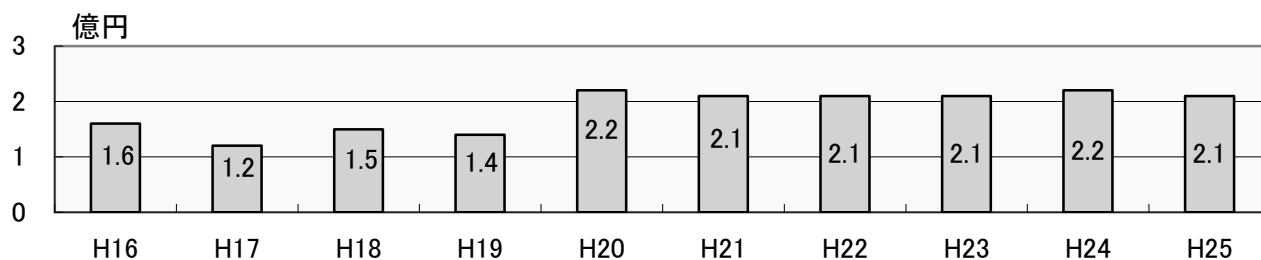


図31 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(6) 下水道事業特別会計当初予算の状況

平成25年度の当初予算は、表20、図33のとおり15億7千万円を計上しました。前年度と比較すると1億円の減となりました。

歳入予算の国庫支出金は、地震対策緊急整備補助金等が1千万円の減となりました。一般会計からの繰入金、公債費の補償金免除繰上償還分の終了等により8千万円の減となりました。

歳出予算の事業費は、流域下水道負担金の増額などにより1千万円の増となりました。公債費は、補償金免除繰上償還分の終了等により1億1千万円の減となりました。

なお、予算規模の推移、一般会計からの繰入金の推移は、図32、図34をご覧ください。

表20 下水道事業特別会計の科目別予算状況

歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
分担金及び負担金	15,434	1.0	15,969	1.0	△ 535	△ 3.4
使用料及び手数料	429,746	27.4	426,973	25.7	2,773	0.6
国庫支出金	22,000	1.4	34,300	2.1	△ 12,300	△ 35.9
県支出金	51,563	3.3	51,563	3.1	0	0.0
繰入金	1,010,556	64.5	1,087,094	65.3	△ 76,538	△ 7.0
繰越金	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
諸収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
市債	36,200	2.3	47,700	2.9	△ 11,500	△ 24.1
歳入合計	1,566,500	100.0	1,664,600	100.0	△ 98,100	△ 5.9

歳出予算

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 A-B	伸び率 (A-B)/B
事業費	624,732	39.9	615,816	37.0	8,916	1.4
公債費	940,768	60.1	1,047,784	62.9	△ 107,016	△ 10.2
予備費	1,000	0.0	1,000	0.1	0	0.0
歳出合計	1,566,500	100.0	1,664,600	100.0	△ 98,100	△ 5.9

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図32 下水道事業特別会計の予算規模の推移

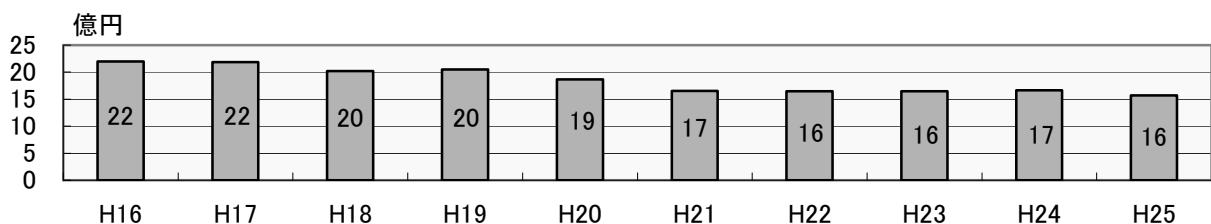


図33 下水道事業特別会計の科目別予算状況

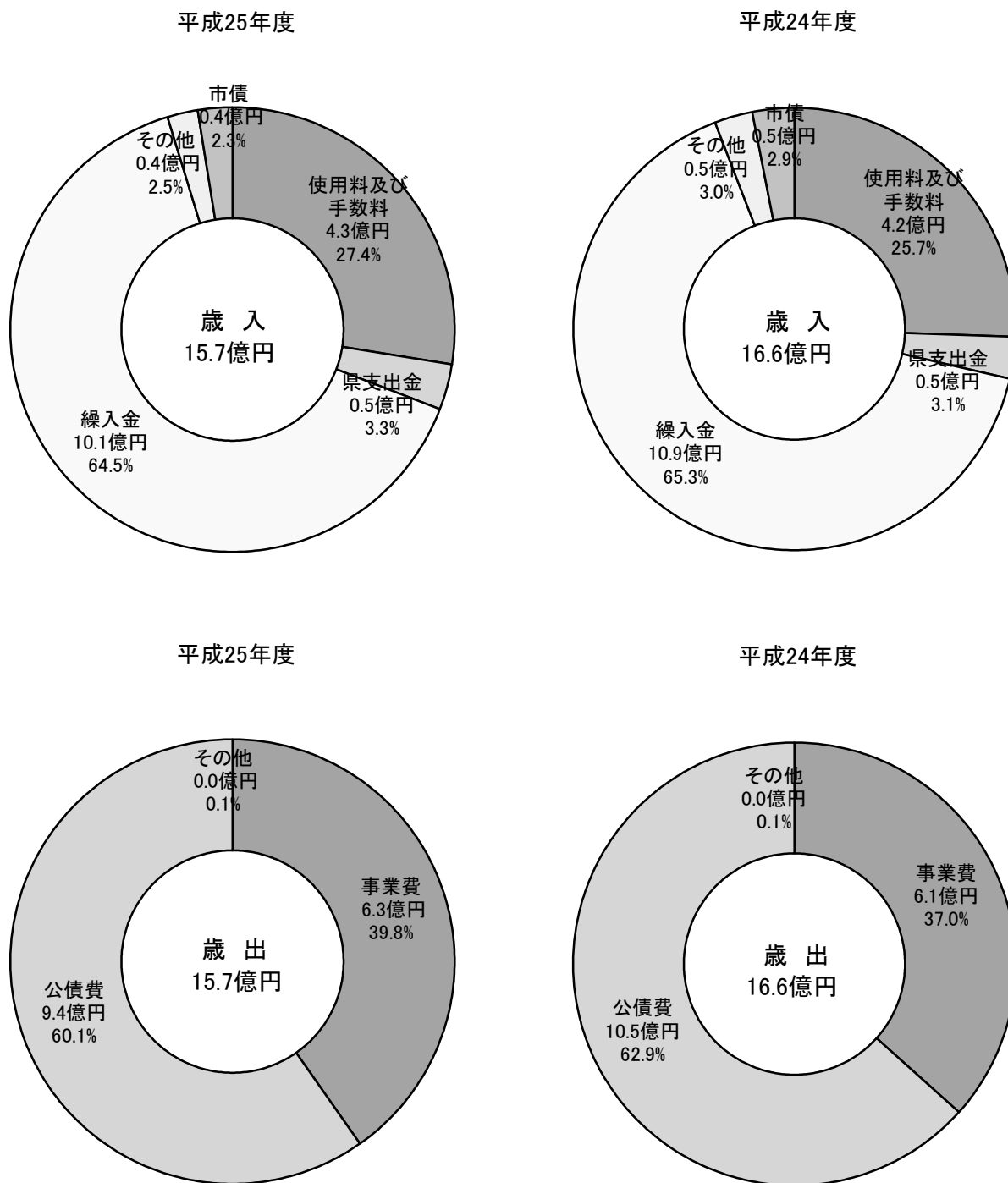
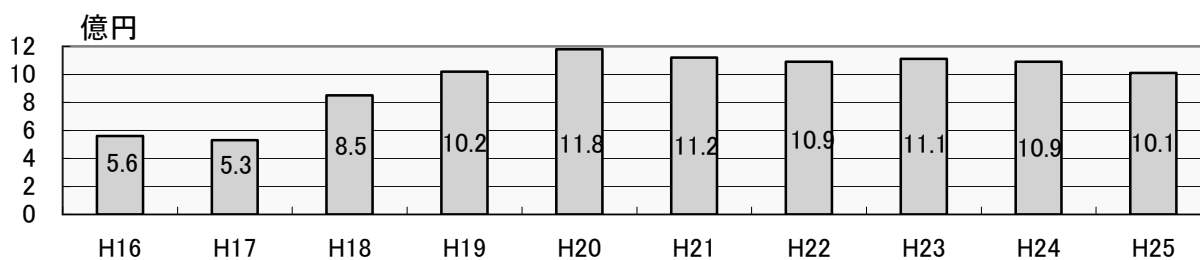


図34 一般会計からの当初予算繰入金の推移



(7) 水道事業会計当初予算の状況

平成25年度の当初予算は、表21、表22、図35、図36のとおり収益的支出892,772千円と資本的支出740,797千円で16億3千万円を計上しました。前年度と比較すると4千万円の増となりました。

収益的収入予算の営業収益は、水道料金収入の増額などにより5千万円の増となりました。営業外収益は、一般会計からの補助金が3千万円の減となりました。

資本的収入予算の出資金は、一般会計から出資金が2百万円の増となりました。加入金は、新規加入が見込めず8百万円の減となりました。

資本的支出予算の建設改良費は、麻生田水源地建設などを行うため4千万円の増となりました。

なお、一般会計からの補助金の推移については、図37をご覧ください。

表21 収益的収入及び支出の科目別予算状況

収入

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度 予 算 額 A	平成24年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
水 道 事 業 収 益	918,234	902,906	15,328	1.7
営 業 収 益	877,593	832,225	45,368	5.5
営 業 外 収 益	40,641	70,681	△ 30,040	△ 42.5

支出

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度 予 算 額 A	平成24年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
水 道 事 業 費 用	892,772	897,357	△ 4,585	△ 0.5
営 業 費 用	733,707	739,069	△ 5,362	△ 0.7
営 業 外 費 用	156,565	155,788	777	0.5
特 別 損 失	2,500	2,500	0	0.0

図35 収益的収入及び支出の予算状況

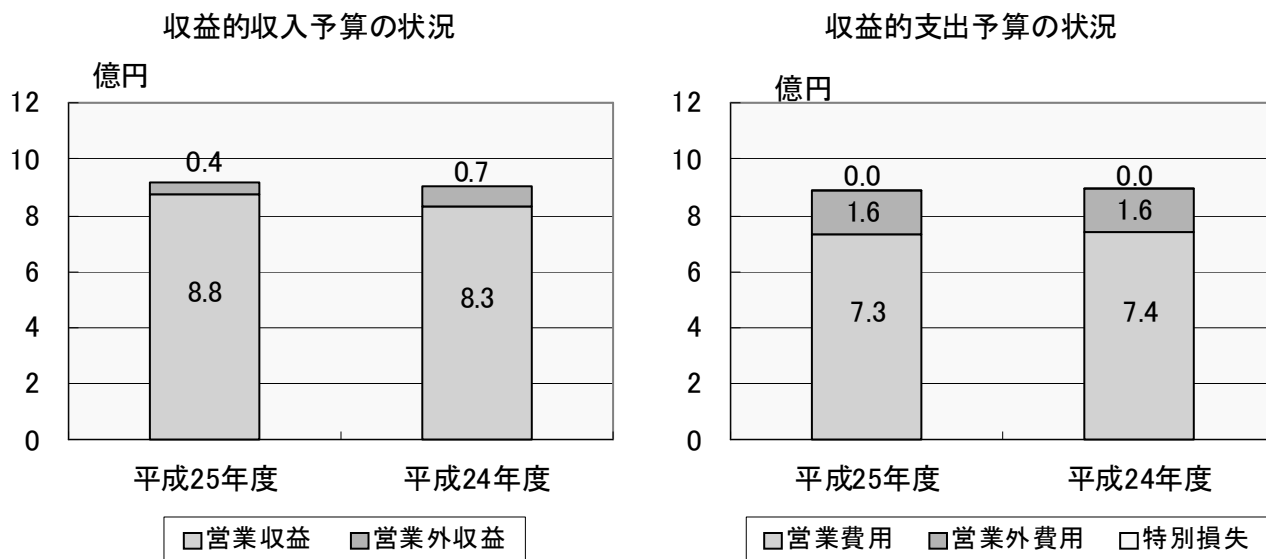


表22 資本的収入及び支出の科目別予算状況

収入

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度 予 算 額 A	平成24年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
資 本 的 収 入	313,723	319,608	△ 5,885	△ 1.8
企 業 債	135,000	135,000	0	0.0
出 資 金	69,358	67,368	1,990	3.0
負 担 金	52,500	52,500	0	0.0
加 入 金	11,865	19,740	△ 7,875	△ 39.9
補 助 金	45,000	45,000	0	0.0

支出

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度 予 算 額 A	平成24年度 予 算 額 B	比 較	
			増 減 額 A - B	増 減 率 (A - B) / B
資 本 的 支 出	740,797	698,139	42,658	6.1
建 設 改 良 費	467,679	432,250	35,429	8.2
企 業 債 償 還 金	273,118	265,889	7,229	2.7

図36 資本的収入及び支出の予算状況

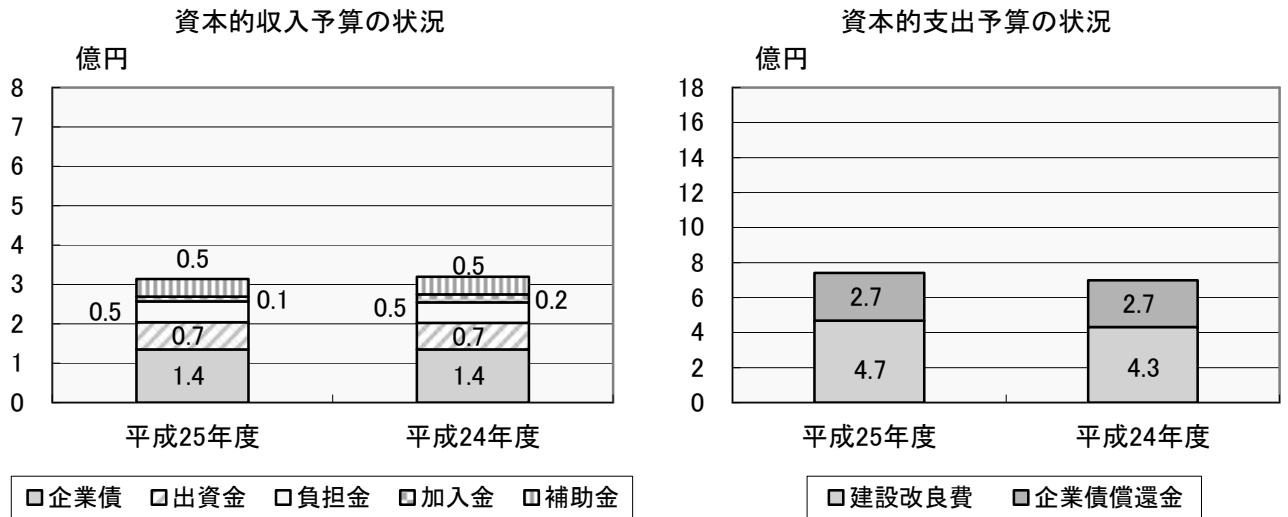


図37 一般会計からの当初予算補助金の推移

